公立大学法人富山県立大学　第３期中期計画（素案）の概要　＜令和９年４月１日～令和15年３月31日＞

資料3－1

＜第3期中期計画策定の基本的な考え方＞

- □ 独立行政法人法の改正趣旨に則り、第2期中期計画から項目を整理・統合し、項目数を中期目標とほぼ同数まで削減
- □ 第3期中期目標で追加・修正された事項について、対応する取組みを追加・修正
- □ 実施済みの内容を整理・統合
- □ これまでの評価指標（数値指標）を整理・拡充し、定量指標及び定性指標を設定

基本目標

①学生を大きく伸ばす教育力の高い大学
・学生の課題解決力を身につける実践重視の教育を推進し、地域社会はもとより国際社会で活躍できる有為な人材を育成する。

②未来を志向した高度な研究を推進する大学
・基盤的・先端的な研究を推進し、県内産業、保健及び医療の発展はもとより国内と世界の学術の向上に貢献する。

③広く開かれた、地域社会に貢献する大学
・富山県における知の拠点として、大学間連携のもと、優れた教育研究成果の還元と人材の育成・供給を通じて、地域社会の発展に貢献する。

教育、研究、地域貢献に関する計画（目標を達成するための措置）

１ 教育

第３期中期目標（案）

1　学生の確保
・多くの志願者の確保と県内の優秀な学生確保
・高大連携の強化
・社会人や外国人留学生など多様な人材の受入れの促進

2　教育の内容
⑴ 教育内容の充実
・ＡＩ、ＧＸ、ＩｏＥ等の先端技術に対応した教育の推進

⑵ 特色ある教育の推進
・アントレプレナーシップ（起業家精神）の推進

3　教育の実施体制
⑴ 教職員の配置

⑵ 教育環境の整備・充実

⑶ 教育の質の改善

⑷ 社会ニーズに対応した人材育成

4　学生への支援
⑴ 学習支援

⑵ 生活支援

⑶ キャリア形成支援
・県内定着に向けた就職支援

5　国際化の推進
⑴ 国際化に対応した人材の育成

⑵ 教職員の国際交流の推進

第３期中期計画（案）

□ **学生確保に向けた戦略の展開**
・オープンキャンパスやSNSなどを活用し、教育、研究、キャリア支援など本学の魅力を積極的に発信

□ **高大連携の推進**
新 ・出張講義や大学見学の受入れ、高等学校と連携した取組みを積極的に推進

【主な指標】
・志願倍率：3倍以上
・入学者県内比率
　工学部・情報工学部：40%以上、看護学部：60%以上
・大学院進学率（工学部・情報工学部）　45%程度

□ **AI、GX、IoE等の先端技術に対応した教育を推進**
新 ・適正なAI活用に向けた環境整備等、教育内容及び教育方法の充実

□ **少人数による教育を核とした特色ある教育の推進**
新 ・環境教育、キャリア教育、看工連携、地域協働型の教育に加え、アントレプレナーシップ教育、数理・データサイエンス・AIに関する教育等を推進

□ **教職員の適切な配置、臨機に対応できる人事制度**
□ **魅力ある教育施設の整備**
□ **FD活動の充実、学生による授業評価制度の充実**

新 □ **GXやカーボンニュートラルに対応したカリキュラム**
新 □ **数理・データサイエンス・AI教育プログラムの充実**
新 □ **高度化する医療や超高齢化社会に伴う看護の役割拡大に対応できる人材の育成**

□ **学生の主体的な学習を支える環境・体制の充実**
□ **経済的に困窮する学生や社会人学生、留学生など多様な学生に対する支援**
□ **企業、医療機関等との連携促進、キャリアセンターでの就職・進学支援の充実、県内就職定着促進員の配置**
新 □ **博士号取得者へのキャリア支援の充実**

新 □ **学生の海外体験の支援、優秀な留学生の受入れから教育、県内就職・定着までを見据えた取組みの促進**
□ **教職員の海外派遣や海外研究者の受入れの促進**
□ **海外大学などとの学術交流の促進**

【指標】
・学生の海外体験者数　300人　・留学生の在学者数　40人　・学術交流協定締結数　25件

２ 研究

第３期中期目標（案）

1　研究の方向性と研究の成果
⑴ 産業、保健及び医療の発展に貢献する研究の推進

⑵ 研究成果の地域・社会への還元

2　研究実施体制
⑴ 研究実施体制の充実

⑵ 研究環境の整備

⑶ 研究活動の評価及び改善

第３期中期計画（案）

□ **産学官金・医療機関等の連携による産業、保健及び医療の発展に貢献する研究の促進**
□ **競争的外部資金の獲得の促進**

新 □ **オープンイノベーションの推進**
□ **知的財産の活用促進**

【主な指標】
・科学研究費助成事業の採択
　135件、1億6千万円
・受託研究　35件、1億3千万円
・共同研究　100件、1億1千万円

□ **教育研究組織の見直し、地域連携センターの機能強化、県立大学研究協力会との連携促進**
□ **研究倫理の徹底、不正行為の防止に向けた教育・啓発活動の推進や体制の充実**
新 □ **産学官金との連携した研究環境の整備・支援**
新 ・ＤＸ教育研究センターのコワーキングスペースやグリーン×AIラボの活動推進
□ **県内企業や学外有識者による競争的プロジェクト研究資金の審査・評価を実施**

３ 地域貢献

第３期中期目標（案）

1　関係機関との連携
⑴ 産学官金・医療機関等の連携

⑵ 地域との連携
・リカレント教育・リスキリング

⑶ 教育機関との連携

2　地域・社会への貢献
⑴ 地域課題解決への貢献

⑵ 地域への優秀な人材の供給

【主な指標】（※教育、地域貢献で共通）
・就職内定率 100%
・県内就職率　工学部・情報工学部　50%以上
　看護学部　60%以上

第３期中期計画（案）

□ **大学研究シーズと企業ニーズのマッチング促進**

□ **社会人の学び直し機能の強化**
新 ・職業人のキャリアアップに役立つ講座を開催
□ **小・中学校及び高等学校との連携事業を実施**

□ **「教育」「研究」「地域連携」の観点からの地域課題解決**
新 ・地域志向の研究活動、企業の人材育成支援など、社会実装も見据えた全学的な取組の展開

□ **地域ネットワーク体制の強化**
新 ・地域構想推進プラットフォームでの取組みを実施
・県内企業や医療機関等との交流を深め、学生の県内定着を促進

【主な指標】
・セミナー・講座の受講者数（年間）1,000人
・地域課題解決に向けた企業、NPO等などの連携団体数　160団体

大学運営に関する計画（目標を達成するための措置）

4 業務運営の改善及び効率化

第３期中期目標（案）

1 運営体制の改善
⑴ 機動性の高い運営の推進

⑵ 学外の意見が反映される運営の推進
⑶ 内部監査機能の充実

2 教育研究組織の見直し

3 人事の適正化
⑴ 柔軟で多様な人事制度の適切な運用
⑵ 教員評価制度の適切な運用

4 事務の効率化
⑴ 事務局組織の見直し
⑵ 事務処理の効率化
・事務局ＤＸの推進

第３期中期計画（案）

・理事長と学長の役割分担の明確化による迅速な意思決定と、機動的かつ効率的な大学運営
・学外の有識者や専門家を理事等へ登用
・内部監査体制の充実

・必要に応じた教育研究組織の見直し

・学外人材の受入れ、クロスアポイントメント制度の活用
・教員の意識改革や教育研究活動等の活性化を促すため、教員活動評価制度を継続的に改善

新 ・増加する学生や教員の多様なニーズへの対応
新 ・業務のDX化による業務効率化と負担軽減
・学内外の研修への参加によるSD（スタッフ・ディベロップメント）活動の実施

5 財務内容の改善

第３期中期目標（案）

1 自己収入の増加
⑴ 外部研究資金等の獲得
⑵ 自己資金の充実・確保
2 予算の効率的な執行
3 資産の運用管理

第３期中期計画（案）

・外部研究資金の申請に対する支援体制の充実
新 ・寄附金の受入れ、ネーミングライツの活用
・業務の効率化、省資源化の促進
・保有資産の有効活用、金融資産の適切な運用

6 自己点検評価及び情報の提供

第３期中期目標（案）

1 評価の充実

2 情報発信の推進
⑴ 情報公開の推進
⑵ 積極的な広報の推進

第３期中期計画（案）

・評価結果を大学運営の改善に適切に反映

・運営状況、財務状況や評価結果等の情報公開
新 ・知名度の向上・大学イメージの定着のための効果的なブランディング・情報発信

7 その他業務運営

第３期中期目標（案）

1 施設設備の整備

2 安全管理
⑴ 安全衛生管理

⑵ 情報セキュリティ体制の強化

3 社会的責任
⑴ コンプライアンスの推進

⑵ 多様性の尊重

⑶ 持続可能な大学運営の推進

第３期中期計画（案）

・県立大学校舎長寿命化計画に基づく施設の維持管理、施設設備の定期的な点検

・全学的な安全管理体制の整備、災害対応を含む危機管理体制の充実・強化
新 ・情報セキュリティインシデントの予防及び早期検知・被害最小化に向けた対応

・各種研修による法令遵守や情報管理の徹底
・ハラスメントなどの人権侵害防止のための相談体制の充実、啓発活動強化
・女性研究者の研究力向上に向けた取組み
・SDGsに関する教育研究活動の実施
・教職員のワーク・ライフ・バランスの推進

予算、短期借入金等（中期計画にのみ記載する項目）

8 予算（人件費の見積もりを含む）、収支計画及び資金計画

第３期中期計画（案）

1 予算
令和９年度～令和14年度
６年間の収入・支出の総額　＜調整中＞

2 収支計画
令和９年度～令和14年度
６年間の費用の部・収入の部の総額　＜調整中＞

3 資金計画
令和９年度～令和14年度
６年間の資金支出・資金収入の総額　＜調整中＞

9 短期借入金の限度額

第３期中期計画（案）

1 短期借入金の限度額　４億円

2 想定される理由　運営費交付金の受入遅延及び事故発生等により緊急に必要となる対策費として、借り入れることを想定

１０ 出資等に係る不要（見込）財産の処分計画

第３期中期計画（案）

なし

１１ 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

第３期中期計画（案）

なし

１２ 剰余金の使途

第３期中期計画（案）

決算において、剰余金が発生した場合は、知事の承認を受けて、教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる。

１３ その他法人の業務運営に関する事項

第３期中期計画（案）

1 施設及び設備に関する計画
老朽度合い等を勘案した施設及び設備の大規模修繕等については、県と協議のうえ決定する。

2 積立金の使途
前中期目標期間繰越積立金は、教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる。

3 その他
なし